

D O K U — G A K U 掲

さよなら2003年。

こんにちは2004年。

この新しき年がみなさんにとって、DGにとって、
暗雲たちこめるように見える世界にとって、
本当の意味の新しき年になりますように。

では4周年記念号の感想から、2004年掲示板スタートです。

タツノオトシゴ

文字以外にイラストが入って「タツノオトシゴ」も喜んでいきます。

前回お誘いがあった、そろそろ心理学シリーズでもと思っていまして早速、Cacoo さまから「ユング」の誘い水が・・・実は、シリーズの最初にといい、ユングについて書き始めたところなんです。今日は、久しぶりに心理学の講義を5時間やっちゃいました。(^^)さすがに午前～午後での大学生相手の講座は疲れます。それでもユングについての話は、たったの5～6分間だけ。本来は30時間で教える部分を、たった8時間で集中講座にしているので大変です。

ゲストの綾美ちゃんとは、どんな人？興味深々です。(・-・)

今回の表紙、随分アカデミックな中にも、遊び心の人影が・・・

新春企画「死ぬ前にしたい10のこと」は面白そうですね！早速考えてみましたが、へそ曲がりのアプローチをしました。幾つか挙げてから「最後のひとつは何だろうかしら？」という設定から始めてみます。「3つの願い」という昔話が在ったのを思い出します。出来る事なら「最後のひとつは、満足のいく内容」にしたいものです。あとで(死後?)後悔しないようにするには、どうすれば良いかという課題は、意外と重いものがあります。究極の選択をするならば、最後の一つは使わずにおきましょう。9つしたい事をして、後は何もせず待つ！今から1ヶ月間あるので、残りの9つはゆっくりと考えます。映画のラス

トシーンは、一番最初に考えておく事です。(^^) /

Tomy Jr さんのデザイン論は何処までも続きそうです。今後を楽しみにしています。
心理学以外の分野では、やはり旅行の分野が面白そうですね！この分野、今までの断片を、
そろそろ繋ぎ合わせてみようかな？なんて考えています。

映画部門は時間が無くては難しいようです。昔は一日 5 本見て、週に 20 本なんて時代も
在りました。(36 年も前のことなので大昔？)

17 文字の世界も頭が錆付いてしまい、川柳にもなりません。

残るのは音楽部門ですが、クラシック部門でも良いでしょうか？イメージからすると「日
出彦さん」あたりが相当な通でいらっしゃるような気がしますが・・・

とりあえず、vol 24 読ませて戴きました。

編集に携わっている方々に、お礼と感謝の気持ちを・・・

追伸：重さが感じられるっていうのは大事だと思います。

タツノオトシゴ より 愛をこめて???

T o m y J r

Doku-Gaku 届きました。いつもながら表紙を含め綺麗な印刷ですね。

明日が中間決算発表&説明会なので、中身は週末以降にじっくり読ませてもらいますが、
改めて自分の原稿がこうして製本されているのを見るのは感慨深いです。

ありがとうございました。Tomy Jr. としての記念すべきデビュー原稿ですしね。

次の原稿は 12/31 ですね。頑張ります。お陰でまた楽しみがひとつ増えました。

次は編集より要望です。

DOKU-GAKU の名前の由来でもある DG 創立時のコンセプトは「読書を楽しむ」。
最近はそのよりも面白い投稿がたくさんあり、読書リストが押され気味です。こちらにも
少しの余力をいただきたいと思ってます。読んだ本からその人の性格もわかったりすると

いうし、誰がどんな本を読んでいるかなんていうのも興味あるところです。タツノオトシゴさんが詳しく説明してくれるかもしれない・・・。

みなさんの読書リスト待ってます！

さて恒例のクイズ当選者の発表ですが・・・

前号有名人(^_^;)当てクイズは残念ながら応募者ゼロ！！さすがにこの忙しい年末年始、50人の名前なんかみなさん考えちゃいらなかったようです!(^^)!

というわけで発表はもちろんなしとなりました。

今月号クイズは♪星になれば♪ 応募お待ちしております。



クイズ賞品です。我が家のワインも英国風味♪

次はC a c c oのおでかけ報告です。



1月の寒さが身にしみる昼下がり。「会社まで忘れ物を届けてくれないか」とうさおからの突然の電話。年をとるってのはこんなもんかしら。折角の上京。ただでは帰ってこないぞ。で、有楽町国際フォーラムで開催中の「人体の不思議展」に寄ってきました。脳の重さ体験コーナーで並んでいる

と「こういう展覧会にひとりで来る人って信じられなあい」なんて言ってる女性の声が。そんなこと大声で言うやつのが信じられな～い。にやにやにやな～い。もちろんわたしはひとりでしたけどね。人間の体というのは本当に精密に複雑にこれ以上はないってくらい、きっと完全にできてる。これじゃあ神様が創ったとか思えない。わたしの体はアルコールとニコチンで汚



名古屋会場の様子

インターネットから

れてるから、献体してもあんなきれいな標本は作れないだろうな～。けどね、死んでしまえば美人も不細工もないね。みんな同じ。それは安心。

さて

次号企画はお休みということになりました。

5月号までにみなさん十分充電しておいてくださいね。

こんな企画をみんなで作りたいという企画アイデアも待っています。

DG丸は12人となって2004年に漕ぎ出します。

新しい気持ちでがんばりすぎないようにがんばりましょ。

では

次号DG3月号をお楽しみに。

2004年1月25日発行

発行人 読書を楽しむ会

印刷・製本

c's 工房 &

M's f a c t o r y